

外し方 (縦抱き時)



① Cのクリップ(左掛けの場合B)を外し、お子様を持ち上げて外に出します。この時、お子様の足がセーフティストラップに引っ掛からないよう注意してください。

リラクスマード

電車等での移動時
座っている状態での抱き方です



縦抱き時から①Cのクリップ(左掛けの場合B)を外し、お子様を両手で支えながら下方に降ろし、スペースを作ります。お子様とのコミュニケーションがはかれます。

授乳カバー

スリングの布を広げて、
胸部を覆い授乳できます

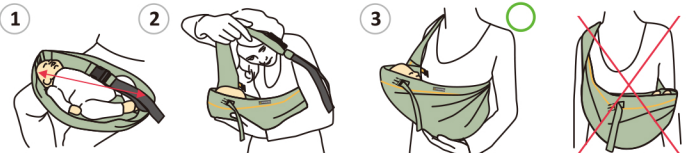


セーフティストラップ(A、Bのクリップ)を留めて、授乳時に邪魔にならないよう、スリングの外側に出してください。
* C、Dは使用せず外したままです。

(左掛けの場合、AとCを留めてください。
* B、Dは使用せず外したままです。)

バナナ抱き (目安: 新生児~3ヶ月)

* スリングで赤ちゃんの顔が覆れて、呼吸ができにくい
ならないよう十分に注意してください



① 膝の上に縦方向に広げたスリングを置き、お子様の頭を先にしてスリングの中に覆かめます。

② お子様の頭をスリングの下からしっかり支えながら、ショルダーストラップに頭をくぐらせ、肩にかけます。

③ お子様の頭が上方になるよう、お尻~背中をしっかりと支え、お子様のお顔を上げ、顔が見えるように抱えてください。

④ お子様丸くなり、お顔が胸にあたるような姿勢にしないでください。

カンガルー抱き (目安: 5ヶ月~)



① お子様の脚を上げ、お尻から先にスリングの中に入れます。

② お子様の背中をスリングでぐるむように内側の布を引上げて下さい。お子様はスリングの中で座っている状態です。

③ スリングの肩ベルトで、お子様の頭を支えるようにしてサポートします。

ご使用前に必ずお読みください。

警告

落下の危険性: 乳幼児が開口部から落下するおそれがあります。

●ご使用中はお子様の位置や姿勢の調整ができ、手で支えられるように、両手が使える状態にしてください。●腰を曲げて大きく前屈みをしてはいけません。お子様が滑り落ちる可能性があります。お子様を手で支えて、頭が下向きにならないよう膝を曲げて低い姿勢をとるようにしてください。●ご使用前に必ず全てのベルトとストラップの調節部、バックルとクリップの接合部が正しく機能するかどうかご確認ください。正しく調整し、確実に締められていない場合、お子様が落下するおそれがあります。●横抱きの際に、お子様の頭が下になったり保護者の身体から離れた状態にしないでください。●ご使用時に自転車に乗ったり、スポーツをしないでください。

警告

窒息の危険性

●生後4ヶ月未満の乳児は保護者の身体に顔を強く押し当てられた場合に、本品内で窒息するおそれがあります。●お子様の気道を塞ぐ事のないよう、お子様の状態を常に確認してください。●保護者の身体に強く縛り付けず、お子様の頭が動かせる余裕がある状態で装着してください。●低体重、早産で生まれたお子様や、疾患がある場合は、生後1ヶ月未満までのご使用を控え、使用前には必ず医師に相談してください。●お子様の気道を確保するため、お子様のあごが胸にあたる姿勢にならないようにしてください。

注意

●毎回のご使用前に必ず本体の点検をし、1ヶ所でもパーツや生地のお破損や摩耗があった場合は使用しないでください。●保護者の視界がお子様の身体により遮られないよう、特に足下の視界が遮られないよう装着し、歩行時にも注意してください。●バックルの開口部にお子様の手が入らないように注意してください。すき間に指が入り抜けなくなったり、傷つけたりする危険があります。●本品を使用しない時は各バックルははめ込んだ状態にし、お子様の手が届かない場所に保管してください。●お子様の母乳後30分程は、お腹を圧迫するので使用しないでください。●耐荷重は15kgです。●同時に2人以上のお子様には使用しないでください。●お子様が本品の中で動くことで、保護者のバランスを崩すことがありますので注意してください。●実際にお子様を使用する前に、人形等で何度か練習してください。●お子様の体調や装着状況の確認のため、連続での装着使用は2時間までにしてください。●体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じる時は、ご使用を控えてください。●ご使用時は料理等の家事をしないでください。●火気や熱いものの近くで使用しないでください。●本品は健康な成人の使用を対象としています。飲酒、薬の服用中、疲労感や身体の痛み、平衡感覚や反射神経に問題がある場合等、本品を安全に使用できない状況にある時は決して使用しないでください。●お子様が本品の中でよく動く場合は、本品から落下しないように注意してください。

お手入れ方法と注意

●水温40℃を限度に手洗いでできます。●洗濯により色落ちする場合がございますので他のものと一緒に洗わないでください。●漂白剤のご使用はお避けください。●タンブラー乾燥機の使用不可。●乾燥の際には形を整えた後、陰干ししてください。



コアラ抱き M字開脚ポジション



バナナ抱き

リラクスマード

授乳カバー

カンガルー抱き

取扱説明書

ミニモンキースリング アンリミテッド
(Modelnr 300108)

本取扱説明書を読んだ後は保管し、必要に応じて参照してください。本製品を他の方にお譲りになる際には、必ず本取扱説明書もお渡しください。

発売元: 株式会社 **ヴィットルト**
〒701-0165 岡山市北区大内田715-4
TEL. (086) 292-6568

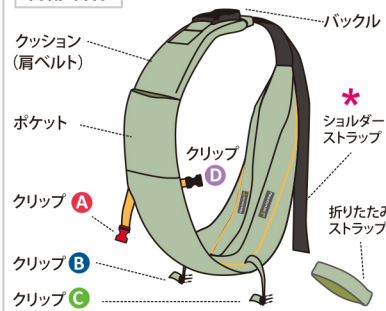
販売元: 株式会社 **キッズ・エンターテインメント**
〒460-0008 名古屋市中区栄2-11-30 セントラルビル2F
TEL. 052-218-6610 www.elfa.jp

使用法は下記 HPより
動画でも確認できます

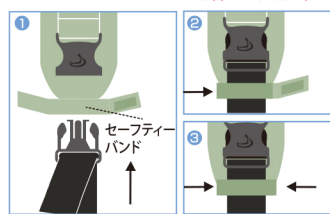


minimonkey.jp

各部名称



△注意 バックルをはめたあとは必ずセーフティバンドを留めてください。



* 装着前に人形等を使い練習し、ショルダーストラップの長さをお好みのサイズに調整してください。

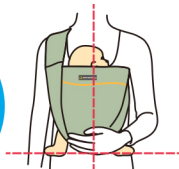
ご使用前にインターネット上の
使い方動画をご確認ください

ミニモンキー アンリミテッド 動画 検索

落下防止のため、必ず手でお子様を支えてください

- お子様の様子が落ち着いていて、かつ、空腹時ではない時に使用してください。
- スリングに入った状態で、お子様が泣いてしまったら、少し揺らしてあやしてください。
- スリングに慣れるまでは、保護者とお子様にも練習の時間が必要です。
- 左右どちらの肩にもセットできます。
- お子様の首がしっかりするまでは手で支えてあげてください。

お子様の成長につれて、だんだんと腰のあたりで抱っこするようにしてください。



新生児～



4ヶ月頃～

*首がすわってから



9ヶ月頃～

*腰がすわってから

コアラ抱き(縦抱き)

落下防止のため、必ず手でお子様を支えてください

4



③でつくったセーフティストラップにお子様のお尻を入れます。セーフティストラップに足をくぐらせることで、赤ちゃんの安全を確保します。

5



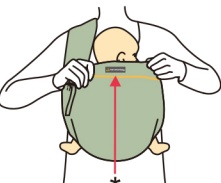
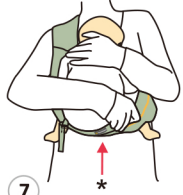
図のように、ロゴマークが表に見えるようにスリングをめくり上げます。この時、ロゴマークがちょうどお子様の背中の中の中心線上に位置するようにスリングの向きを調整してください。

6



スリングの中でお子様の脚を開いた状態に保ち、お子様のお尻の位置よりも脚の位置が上方になるようにしてください。ちょうど脚がM字に開いている状態です。

7



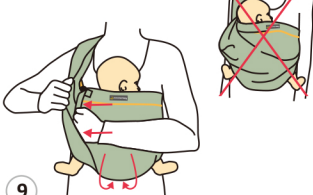
ゆっくり注意しながら、お子様を包み込むようにスリングを引き上げ、背中と首を覆ってください。新生児の場合は、耳の下半分まで、覆うようにスリングを引き上げてください。
*この時、ロゴマークがお子様の背中の中の中心線に位置するよう、スリングの向きを調整してください。

8



クリップ C とクリップ D を留めます。(左掛けの場合は B と D を留めます。)

9



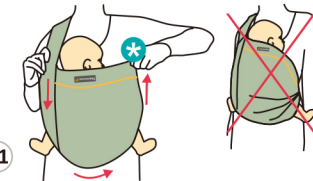
スリングをより体に密着させるために、スリングの布を図の矢印の方向に寄せて、しっかり整えていきます。
1. 肩ベルトの内側にだぶついている布をしまい込むようにして、整えます。
2. お尻の部分の布も内側にしまい込むようにして、全体的にシワがなくなるように整えます。

10



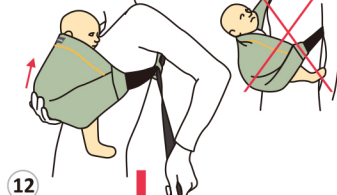
図のようにお子様の両脚をつかんで、脚を少し上向き気味に、保護者の体に引き寄せてください。そうすることで、お子様の背中が丸くなるように抱っこでき、お子様がリラックスできます。

11



スリングの片側の上端がまっすぐに、*印の脇の下に位置するように調整します。
*この時、スリングの左側(左掛けの場合は右側)がゆるまないように調整してください。

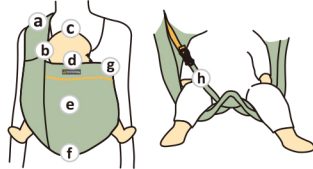
12



*お子様のお尻を持ち上げながら背中の中のストラップを引っ張り締めます。落下防止のため、必ず片手でお子様を支えて行ってください。

*お子様の顔が、保護者の胸の前あたりにくるように、高く維持してください。

正しく使うためのチェックポイント



- クッション部分が肩にまっすぐに当たるようにセットする(①、⑪)
- お子様の顔の位置は胸の前あたり(⑫)
- お子様の頭がしっかりサポートされている(⑦、⑧、⑪、⑫)
- ロゴが中心になるように、スリングがまっすぐな向きで整えられている(⑤、⑦、⑩)
- お子様の背中の周りの布がしっかり張っている(⑦、⑨)
- お子様の脚がM字に開いている(⑥、⑩)
- スリングの両上端が脇の下に位置している(⑪、⑫)